

株式会社コミュニティライフしずくいし 会社概要

■株式会社コミュニティライフしずくいし ◎政府が定める「生涯活躍のまち構想」のモデルプロジェクトである、セツ森ヴィレッジを中心に、雫石町の将来像の柱として掲げる5つのテーマ（環境、教育、保健・医療・福祉、産業振興、安心安全）による「コミュニティライフ」推進のためのプロデュース業務全般を行うまちづくり会社。2017年1月より地域再生推進法人（雫石町指定）。えこびれっじネット日本 GEN-Japan 会員。

■経営理念：株式会社コミュニティライフしずくいしは、町の第二次総合計画の実現に向け、行政・団体・企業・個人事業者等との協働により、環境、教育、保健・医療・福祉、産業振興、安心安全の5つの柱を軸に、未利用地の活用を視野に入れたモデルプロジェクトを立上げ、その成果を通じて、雫石町全体の持続的な発展を実現させます。

■事業内容：①移住・定住推進事業 ②未利用地、未活用資源の活用事業 ③生活環境・地域再生・社会基盤整備事業 ④地域エネルギー利用・地場産材活用事業 ⑤社会課題解決事業、地域循環型社会・共生型社会推進事業



雫石の100年の森の大木と5つの雫をデザイン。
持続的な町の発展を構成する5つ柱である
「環境」「教育」「保健・医療・福祉」「産業振興」「安心安全」
の意味が込められています。

企画

株式会社コミュニティライフしずくいし

〒020-0539 岩手県岩手郡雫石町上町東 11-5

電話：019-681-2250

URL：https://cl-shizukuishi.com/

セツ森ヴィレッジのこと

未来へ続く、生きる場づくり

*この印刷物は再生紙を使用しています。

生涯活躍のまち(=日本版CCRC)モデルプロジェクト

いわて・雫石 セツ森ヴィレッジ

リタイヤ後、これまでとは違う価値観で生きてみたい。

これからの人生、次の世代に手渡せる何かを生み出したい。

安心して最後まで暮らせる居心地のよい場所を探している。

セツ森ヴィレッジは、そんな希望をかなえたいと思う人々が、

あちこちから集まってきて、それぞれに輝いて生きていく村をめざしています。

舞台となるのは、120年余の歴史を持つ小岩井農場(約3000ha)に隣接した、

雫石町の町有地14ha。

集まって暮らすことの価値を創造する、コミュニティづくりへの参加者を募集します。

*生涯活躍のまち(=日本版CCRC)とは?

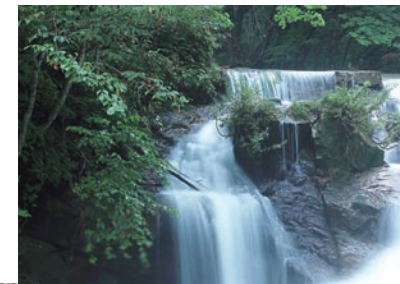
「地域に住むあらゆる人々が、本人が望む地域に移り住み、もしくは暮らし続け、地域住民や多世代と交流しながら健康でアクティブな生活を送り、必要に応じて医療や介護・生活支援などのケアを受けることができるような地域」。(一般社団法人生涯活躍のまち推進協議会ウェブサイトより)
雫石町は、政府が定める「生涯活躍のまち構想」のモデル自治体です。

*セツ森ヴィレッジは、雫石町が掲げる「町有地を活用した100年の森とまちなか居住の連携によるCCRC事業(事業期間5年)」に位置づけられています。



雫石に住もう!

水きよき
風かおる
四季の輝きに生きるまち。
(雫石町長 深谷政光)



互助互恵。お互いに助け合い、
お互いに支え合い、
お互いに恵まれる場所にしたい。
(雫石町の社会福祉法人代表)



もしも宮澤賢治が
今の時代に生きていたら、
真っ先にセツ森ヴィレッジに
参加するだろう。
(大学教授)



野生の勘を取り戻して、
動物のように
直感で生きたい。
(大学講師)



冬でも室温20℃以上を保つ、
雫石基準の
省エネで快適な家をつくらう。
(一級建築士)



人と馬がお互いに支え合う、
馬と共生する
暮らしがしたい。
(セラピスト)



仕事から戻ってきたら、
みんなでおいしい
ご飯が食べたい。
(看護師)



もちよる暮らし、
分かち合う暮らし、
ささえ合う暮らしを
実現したい。
(社会福祉士)



75歳まで働きながら、
ずっと暮らせる
しくみ、ある?
(60歳会社退職者)



雪はすべてを
リセットしてくれる。
沈黙の時間を経て
身体感覚を取り戻したい。
(芸術関係者)

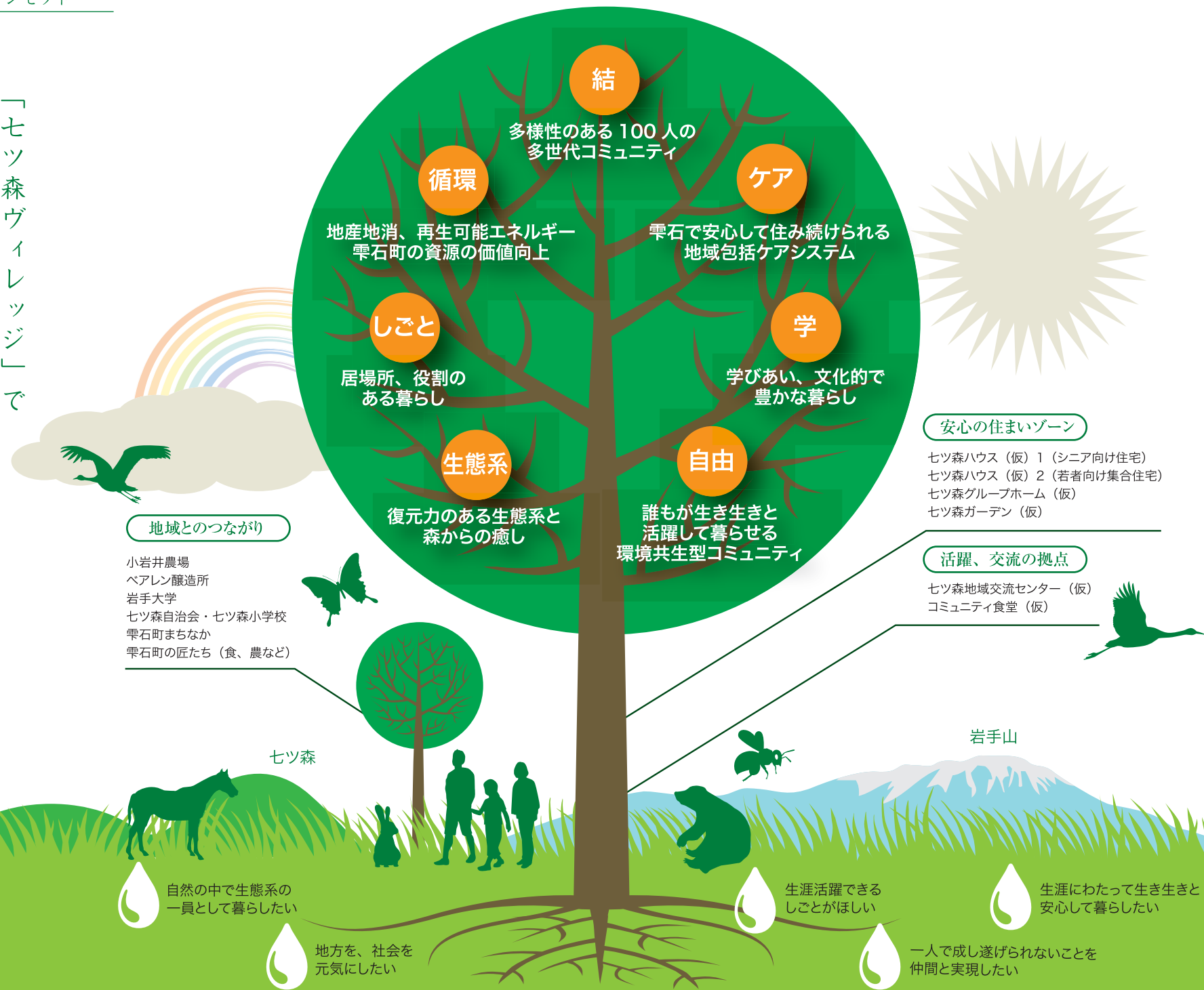


認知症になっても
広くて安全な自然の中で
子どもや動物に
囲まれて暮らしたい
(町の世話人)



豊かな人生を送るために
早期退職をして
これまでとは違う
暮らしをしたい。
(会社員)

「セツ森ヴィレッジ」で
ゼロからつくる参加型コミュニティは、
生涯安心のための特別な場所です。



ひとりひとりの多様な生き方、
暮らし方を可能にする
住まいと活躍の場が誕生します。

1 セツ森地域交流センター（仮）

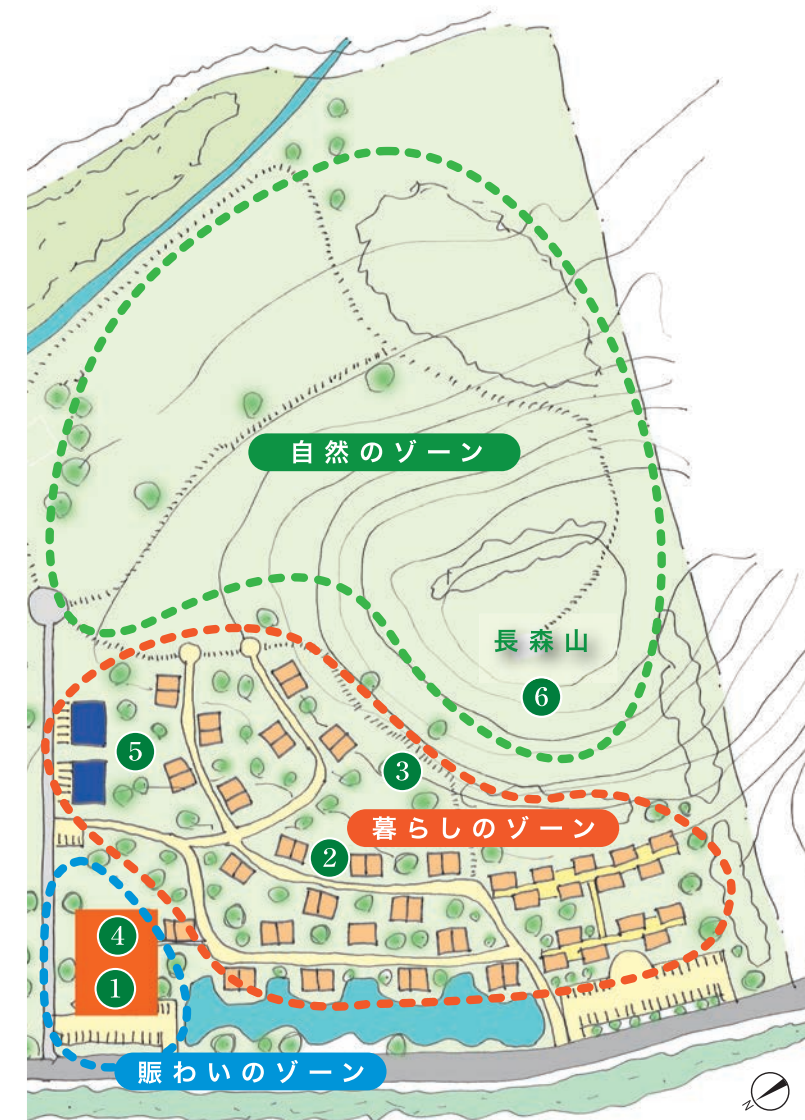
コミュニティ食堂、産直ショップ、お試し居住、移住相談窓口、パブリックスペースを兼ね備えた、誰もが集まれる地域交流拠点。様々な企画が予定されています。

2 セツ森ハウス（仮）1（シニア向け住宅）

ケアのしくみのある住まいで、自由・健康的・文化的に暮らす、50代からの安心の住まい。参加型による「つくる会」で、暮らしに関わることを一つ一つ丁寧に検討しながらつくっていくのが特徴です。

3 セツ森ハウス（仮）2（若者向け集合住宅）

創造的な省エネの仕掛けを導入し、住まい手が楽しみ工夫しながら快適に暮らせる若者向け集合住宅を検討中。シェアキッチン・シェア土間・コワーキングスペースなども検討しています。



4 コミュニティ食堂・カフェ（仮）

産直ショップを併設した、毎日食べても飽きないごはんやお惣菜を提供するコミュニティ食堂。地域市民主体の「食を考える会」と協働し、食と農をテーマに地域コミュニティを盛りあげます。

5 セツ森グループホーム（仮）

ヴィレッジ内外で働く障がいのある人のためのグループホーム。ひとりひとりの個性が光る活躍の場を創出し、アートや工芸技術などの才能として開花するための仕組みづくりも行います。

6 セツ森ガーデン（仮）

長森山を含む敷地全体が共有ガーデン。動植物とのふれあいや自然を楽しむ企画や食と農に関連した取り組みなどを検討していきます。

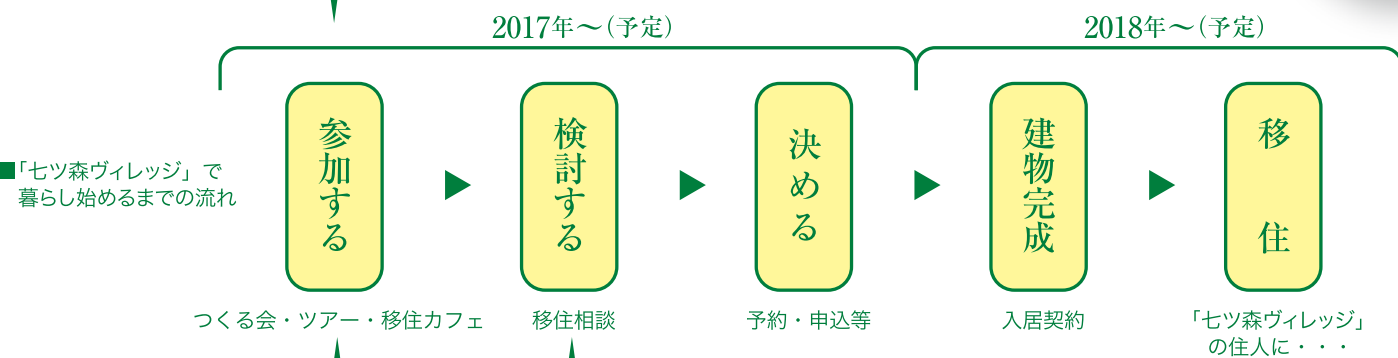
コミュニティに参加するための
ステップをご用意しています。

移住体験・交流ツアー、イベント(予定)

雫石の暮らし、楽しみ方を具体的に知りたい方向けのツアー、イベントを予定しています。主催：雫石町

移住カフェ(予定)

雫石町内や七ツ森ヴィレッジへの移住を検討、希望される方向けのイベント、ワークショップを予定しています。主催：雫石町



七ツ森ヴィレッジで安心して最後まで暮らし続けるしくみをつくる会

参加型で、安心のすまいづくりを進めます。すまい、ケア、食、しごと、趣味、市民活動、冬の暮らし、エネルギー、コミュニティなど、多種多様なテーマを話し合い、勉強していきます。
※参加方法、開催日程など詳細は「コミュニティライフしずくいし」にお問い合わせ下さい。



移住相談窓口・お問い合わせ

(株) コミュニティライフしずくいし TEL.019-681-2250
生涯活躍のまち移住促進センター (有楽町) TEL.0120-154-732
*雫石町出張中



ようこそ、あなたの
生涯活躍のまち「雫石町」へ。



安心・充実の生活利便施設

- 病院・・・盛岡つなぎ温泉病院、県立中央病院
- 医療・介護・・・町立診療所、個人病院(小児科・歯科・内科・眼科)、地域包括ケアセンター、デイサービス、老人ホーム
- 文化・教育・・・保育所・保育園8、私立幼稚園1、小学校8校、中学校1校(雫石中学校)、高校1校(県立雫石高校)、岩手大学、岩手県立大学、県立図書館、町立図書館
- 買い物・・・デパート、盛岡駅ビル、イオンモール(2か所)、スーパー等
- 交通機関・・・路線バス(岩手県交通)、JR(秋田新幹線、田沢湖線)、デマンドシステムによるコミュニティバス(あねっこバス) 東北自動車道盛岡I.C.、いわて花巻空港(札幌、名古屋、大阪、福岡) ※いわて花巻空港、雫石駅は駐車場無料 *2017年4月1日現在のデータとなります。

岩手県雫石町

●北東北地方の拠点都市である盛岡市の西方16kmに位置し、東西24km、南北40kmで総面積608.82㎡。秀峰岩手山をはじめ、1000m以上の山が連なる、奥羽山系の山脈に囲まれた扇状の盆地で、山麓部には天然林、牧野、田畑がのどかな田園風景をつくりだし、田畑の耕地は葛根田川、雫石川、南川の3河川流域に広がる。人口は17198人(平成28年4月30日現在)
一般社団法人クラブフォーバン「持続可能な発展を目指す自治体会議」連携自治体。

国指定名勝「イーハトーブの風景地」七ツ森

●平成17年3月2日に国から名勝に指定された七ツ森は、宮沢賢治の文学作品ゆかりの地。独特の風土に根ざした美しい地として、宮沢賢治の作品とともに多くの人々に愛されている。七ツ森は、藩政時代より雫石村の入会地(共有地)として山林全体を「内林(うちばやし、“私たちの森”という意味)」と称されており、山林内にある数カ所の森に名称が付いている。すなわち、生森(おおもり)、石倉森、鉢森(はちもり)、稗糠森(ひえぬかもり)、勘十郎森(かんじゅうろうもり)、見立森(みでのもり)、三角森(みかどもり)の七つで、これらを称して「七ツ森」という。「……ここは七つ森だ。ちゃんと七つつ、森がある。松のいっぱい生えているのもある、坊主で黄いろなものもある…」(宮沢賢治作「山男の四月」より)

七ツ森ヴィレッジについて

●所在地：岩手県岩手郡雫石町沼返19-2(七ツ森・丸谷地行政区内)
◎町有地(元農林水産省果樹実験試験場)◎敷地面積：14ha(北ゾーン・南ゾーン合計)◎JR 田沢湖線小岩井駅より約1.5km◎雫石町立七ツ森小学校区◎日本最大規模の小岩井農場(約3000ha)に隣接◎約72haの七ツ森森林公園(国指定名勝「イーハトーブの風景地」)より約2km